

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(a)	(b)	(c)	(d)
(e)	(f)	(g)	(h)
(i)	(j)		

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

損 益 計 算 書			
自平成 20 年 4 月 1 日 至平成 21 年 3 月 31 日		(単位：円)	
I 売 上 高		()
II 売 上 原 価			
1 期首商品棚卸高	()	
2 当期商品仕入高	()	
合 計	()	
3 期末商品棚卸高	()	
差 引	()	
4 棚卸減耗費	()	
5 商品評価損	()	(
()	()
III 販売費及び一般管理費			
1 給 料		826,000	
2 保 険 料	()	
3 支 払 地 代		756,000	
4 水 道 光 熱 費		125,000	
5 ()	()	
6 消 耗 品 費	()	
7 のれん償却額	()	(
()	()
IV 営業外収益			
1 受 取 利 息	()	
2 有価証券利息		56,000	
3 受 取 配 当 金		58,000	
4 有価証券評価益	()	(
V 営業外費用			
1 社 債 利 息	()	
2 ()償却	()	(
()	()
VI 特 別 利 益			
1 償却債権取立益	()	
2 ()戻入	()	(
VII 特 別 損 失			
1 固定資産除却損		()
税引前当期純利益		()
法人税、住民税及び事業税		()
()	()

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

材 料

6/1 月初有高	1,000,000	6/30 消費高	()
6/30 仕入高	()	〃 原価差異	()
		〃 月末有高	580,000
	()		()

製造間接費

6/30 間接材料費	()	6/30 予定配賦額	()
〃 間接労務費	1,850,000	〃 原価差異	50,000
〃 間接経費	1,000,000		
	()		()

仕 掛 品

6/1 月初有高	()	6/30 完成高	16,000,000
6/30 直接材料費	()	〃 月末有高	4,000,000
〃 直接労務費	7,000,000		
〃 製造間接費	()		
	()		()

買 掛 金

6/30 現金支払い	()	6/1 月初残高	1,200,000
〃 月末残高	800,000	6/30 材料仕入高	()
	()		()

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(1) 先入先出法

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	106,800	90,600	197,400
当月製造費用	1,200,000	2,040,000	3,240,000
合計	1,306,800	2,130,600	3,437,400
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			

(2) 平均法

月末仕掛品原価 = 円完成品総合原価 = 円

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

仕 訳 日 計 表

平成 21 年 2 月 1 日

25

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
		現 金		
200,000		受 取 手 形		
		売 掛 金		
	(売買目的有価証券	(288,000
	省	仮 払 金	省	
		()		
		貸 付 金		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		453,000
		前 受 金		
	略	売 上	略	
		受 取 手 数 料		
		仕 入		
		消 耗 品 費		
32,000		有価証券売却損		

総勘定元帳

売掛金

3

平成 21年	摘要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越	✓	749,000		借 749,000
	〃	仕訳日計表	25	()		〃 ()
	〃	〃	〃	()		〃 ()

買掛金

16

平成 21年	摘要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越	✓		貸	675,000
	〃	仕訳日計表	25	()		〃 ()
	〃	〃	〃	()		〃 ()

得意先元帳

福岡商店

1

平成 20年	摘要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
5	1	前月繰越	✓	821,000		借

宮崎商店

2

平成 20年	摘要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
5	1	前月繰越	✓		借	

得意先元帳

宮崎商店

1

平成 21年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越	351,000		借	351,000
	〃	入金伝票		67,000	〃	()
	〃	振替伝票		()	〃	()
	〃	売上传票	()		〃	()
	〃	〃		6,000	〃	()

大分商店

2

平成 21年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越	398,000		借	398,000
	〃	入金伝票		()	〃	()
	〃	振替伝票		150,000	〃	()
	〃	〃		()	〃	125,000
	〃	売上传票	()		〃	446,000

仕入先元帳

愛知商店

1

平成 21年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越		388,000	貸	388,000
	〃	出金伝票	65,000		〃	()
	〃	振替伝票	150,000		〃	()
	〃	〃	()		〃	63,000
	〃	仕入伝票		()	〃	300,000

岐阜商店

2

平成 21年	摘 要	仕 丁	借 方	貸 方	借 / 貸	残 高
2	1	前月繰越		287,000	貸	287,000
	〃	出金伝票	()		〃	()
	〃	振替伝票	180,000		〃	()
	〃	仕入伝票		()	〃	()
	〃	〃	()		〃	()

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	92,500							
受取手形	43,000							
売掛金	147,000							
売買目的有価証券	117,000							
繰越商品	51,000							
建物	3,000,000							
備品	500,000							
満期保有目的債券	47,000							
社債発行費	5,000							
支払手形		23,000						
買掛金		105,000						
社債		488,000						
貸倒引当金		11,500						
建物減価償却累計額		720,000						
備品減価償却累計額		180,000						
資本金		2,000,000						
利益準備金		150,000						
繰越利益剰余金		84,970						
売上		2,004,860						
有価証券利息		1,500						
仕入	1,264,850							
給料	480,000							
支払保険料	6,480							
社債利息	15,000							
	5,768,830	5,768,830						
貸倒引当金()								
有価証券評価()								
棚卸()損								
商品評価()								
減価償却費								
()償却								
()保険料								
当期純()								

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

製造原価報告書

(単位：円)

I	直	接	材	料	費		
		月	初	棚	卸	高	()
		当	月	仕	入	高	()
			合		計		()
		月	末	棚	卸	高	() ()
II	直	接	労	務	費		()
III	製	造	間	接	費		
		間	接	材	料	費	()
		間	接	労	務	費	()
		電	力	料	金		()
		保	険	料			()
		減	価	償	却	費	()
		水	道	料	金		()
			合		計		()
		製	造	間	接	費	配
		当	月	製	造	費	用
		月	初	仕	掛	品	原
			合		計		
		月	末	仕	掛	品	原
		当	月	製	品	製	造

損益計算書

(単位：円)

I	売	上	高			14,000,000
II	売	上	原	価		
		月	初	製	品	有
		当	月	製	品	製
			合		計	
		月	末	製	品	有
		原	価	差	異	
		売	上	総	利	益

6,350,000

(以下略)

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

組別総合原価計算表

(単位：円)

	X 製品		Y 製品	
	原料費	加工費	原料費	加工費
月初仕掛品原価	102,500	()	—	—
当月製造費用	424,000	()	954,000	()
合計	526,500	()	954,000	()
月末仕掛品原価	()	()	—	—
完成品総合原価	()	()	954,000	()
完成品単位原価	()	()	3,180	()

仕掛品

(単位：円)

月初有高	()	X 製品	()
原料費	()	Y 製品	()
直接労務費	()	月末有高	()
製造間接費	1,200,000		
	()		()

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

残 高 試 算 表

平成 20 年 1 月 31 日

借 方	勘 定 科 目	貸 方
	当 座 預 金	
	受 取 手 形	
	売 掛 金	
	繰 越 商 品	
	備 品	
	支 払 手 形	
	買 掛 金	
	借 入 金	
	所 得 税 預 り 金	
	貸 倒 引 当 金	
	備品減価償却累計額	
	資 本 金	
	売 上	
	仕 入	
	給 料	
	支 払 家 賃	
	手 形 売 却 損	
	固 定 資 産 売 却 損	

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

損 益 計 算 書
平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日

費 用	金 額	収 益	金 額
売 上 原 価		売 上 高	
減 価 償 却 費		受 取 手 数 料	
貸 倒 引 当 金 繰 入			
給 料			
営 業 費			
当 期 純 利 益			

貸 借 対 照 表
平成 20 年 3 月 31 日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金 預 金		支 払 手 形	
受 取 手 形		買 掛 金	
売 掛 金		未 払 営 業 費	
商 品		貸 倒 引 当 金	
前 払 営 業 費		建 物 減 価 償 却 累 計 額	
未 収 手 数 料		備 品 減 価 償 却 累 計 額	
建 物		資 本 金	
備 品		別 途 積 立 金	
		繰 越 利 益 剰 余 金	

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

製造間接費総差異	円 ()
予 算 差 異	円 ()
能 率 差 異	円 ()
操 業 度 差 異	円 ()

(注) () 内には、借方差異ならば借、貸方差異ならば貸と記入すること。

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(1)

仕 訳 日 計 表

平成 20 年 5 月 1 日

51

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
		現 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		売買目的有価証券		
		未 収 金		
	(省	支 払 手 形	(省	
		買 掛 金		
		短 期 借 入 金		
		前 受 金		
		仮 受 金		
	略	売 上	略	
		受 取 家 賃		
		()		
		仕 入		
		消 耗 品 費		
		租 税 公 課		

(2)

総勘定元帳

売掛金

4

平成 20年	摘要	仕 丁	借方	貸方	借 / 貸	残高
5	1	前月繰越	1,495,000		借	1,495,000

買掛金

16

平成 20年	摘要	仕 丁	借方	貸方	借 / 貸	残高
5	1	前月繰越		1,371,000	貸	1,371,000

(3)

得意先元帳

福岡商店

1

平成 20年	摘要	仕 丁	借方	貸方	借 / 貸	残高
5	1	前月繰越	821,000		借	

宮崎商店

2

平成 20年	摘要	仕 丁	借方	貸方	借 / 貸	残高
5	1	前月繰越			借	

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	221,250							
受取手形	150,000							
売掛金	210,000							
売買目的有価証券	147,300							
繰越商品	58,000							
建物	4,000,000							
備品	800,000							
満期保有目的債券	49,500							
株式交付費	9,000							
支払手形		130,000						
買掛金		180,000						
借入金		400,000						
商品保証引当金		35,800						
貸倒引当金		11,200						
建物減価償却累計額		720,000						
備品減価償却累計額		390,400						
資本金		3,000,000						
利益準備金		115,000						
繰越利益剰余金		222,550						
売上		3,720,000						
有価証券利息		500						
仕入	2,700,000							
給料	570,000							
支払保険料	6,600							
支払利息	3,800							
	8,925,450	8,925,450						
貸倒引当金()								
有価証券評価()								
棚卸減耗損								
商品評価損								
減価償却費								
()償却								
()戻入								
()繰入								
()保険料								
当期純()								

第 4 問 (20 点)

 CHECK 欄 ▶

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

①				②			
③				④			
⑤	円	⑥	円	⑦	円		
⑧	円	⑨	円	⑩	円		

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

普通仕訳帳

日付	摘 要	丁数	借 方	貸 方
	(当座預金) 諸 口		6,261,000	
	(売 上)			()
	(受取手形)			()
	(売掛金)			3,622,000
	(諸 口)			285,000
	当座預金出納帳より			
省	諸 口 (当座預金)	省		5,034,000
	(仕 入)		()	
	(支払手形)		()	
	(買掛金)		2,482,000	
	(諸 口)		335,000	
	当座預金出納帳より			
	諸 口 (売 上)			5,587,000
	(当座預金)		()	
	(受取手形)		()	
	(売掛金)		4,423,000	
	売上帳より			
	(売 上)		84,000	
	(売掛金)			84,000
	売上帳より			
	(仕 入) 諸 口		4,996,000	
	(当座預金)			360,000
	(支払手形)			()
	(買掛金)			()
	(諸 口)			150,000
	仕入帳より			
	(買掛金)		63,000	
	(仕 入)			63,000
	仕入帳より			
	(受取手形) 諸 口		3,692,000	
	(売 上)			1,018,000
	(売掛金)			2,674,000
	受取手形記入帳より			
略	諸 口 (支払手形)	略		()
	(仕 入)		()	
	(買掛金)		2,216,000	
	支払手形記入帳より			
			29,002,000	29,002,000
	二重仕訳金額控除		2,593,000	2,593,000
			26,409,000	26,409,000

第3問 (20点)

CHECK欄 ▶

貸借対照表

平成19年12月31日

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
1. 現金預金	()	1. 支払手形	131,000
2. 受取手形	331,000	2. 買掛金	288,000
3. 売掛金	419,000	3. 未払法人税等	()
計	750,000	4. ()	()
()	() ()	5. 未払費用	()
4. 売買目的有価証券	()	流動負債合計	()
5. 商品	()	II 固定負債	
6. 消耗品	()	1. ()	()
7. ()収益	()	2. 退職給付引当金	()
8. ()費用	()	固定負債合計	()
流動資産合計	()	負債合計	()
II 固定資産		純資産の部	
1. 建物	()	I 資本金	5,000,000
()	() ()	II 資本剰余金	
2. 備品	()	1. ()	()
()	() ()	III 利益剰余金	
3. 土地	()	1. 利益準備金	()
4. 長期前払費用	()	2. 別途積立金	()
固定資産合計	()	3. ()	() ()
III 繰延資産		純資産合計	()
1. 社債発行費	()		
繰延資産合計	()		
資産合計	()	負債及び純資産合計	()

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶ 製造原価報告書

(単位：円)

直接材料費	()
直接労務費	()
製造間接費	<u>2,080,000</u>
合計	()
製造間接費配賦差異	()
当月製造費用	()
月初仕掛品原価	()
合計	()
月末仕掛品原価	()
当月製品製造原価	<u>()</u>

月次損益計算書

(単位：円)

売上高	<u>8,500,000</u>
売上原価	()
原価差異	()
計	()
売上総利益	()
販売費および一般管理費	<u>1,450,000</u>
営業利益	<u>()</u>

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(1) 製品の完成品総合原価 = 円

製品の完成品単位原価 = 円/個

(2) 製品 X の完成品総合原価 = 円

製品 X の完成品単位原価 = 円/個

製品 Y の完成品総合原価 = 円

製品 Y の完成品単位原価 = 円/個

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

残高試算表

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
9 月 30 日 現 在	9 月 1 日 現 在		9 月 1 日 現 在	9 月 30 日 現 在
	138,800	現 金		
	361,600	当 座 預 金		
	95,000	受 取 手 形		
	180,000	売 掛 金		
	42,000	売買目的有価証券		
	56,000	繰 越 商 品		
	500,000	土 地		
	260,000	備 品		
		支 払 手 形	60,000	
		買 掛 金	100,000	
		借 入 金	260,000	
		貸 倒 引 当 金	15,000	
		備品減価償却累計額	46,800	
		資 本 金	1,000,000	
		売 上	1,358,000	
		受 取 手 数 料	22,000	
	1,200	有価証券利息		
		有価証券売却益	26,000	
	850,000	仕 入		
	285,000	給 料		
	105,000	支 払 家 賃		
	3,200	支 払 利 息		
	10,000	手 形 売 却 損		
		()		
	2,887,800		2,887,800	

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

問 1	9 月末の仕掛品有高	円
	9 月末の製品有高	円

問 2	直接材料費	円
	直接労務費	円
	製造間接費	円

仕 訳			
借方科目	金額	貸方科目	金額

問 4	10 月末の仕掛品有高	円
	10 月末の製品有高	円

問 5	10 月の売上原価	円
-----	-----------	---

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

問 1

損 益 計 算 書

(単位：円)

売	上	高	()
変	動	費			
月 初	製 品	有 高	()
当 月	製 品	変 動	製 造	原 価	(
)
		計	()
月 末	製 品	有 高	()
変 動	売 上	原 価	()
変 動	販 売	費	()
貢 献	利 益		()
固 定	費		()
营 業	利 益		()

問 2		円
問 3		%
問 4		%

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

試 算 表

平成 19 年 1 月 31 日

借 方			勘 定 科 目	貸 方		
1月末残高	月中取引高	前期末残高		前期末残高	月中取引高	1月末残高
		10,000	小 口 現 金			
		230,000	当 座 預 金			
		210,000	受 取 手 形			
		190,000	売 掛 金			
		920,000	売買目的有価証券			
		245,000	繰 越 商 品			
		1,000,000	貸 付 金			
		60,000	未 収 家 賃			
		1,500,000	建 物			
			支 払 手 形	170,000		
			買 掛 金	180,000		
			未 払 金	30,000		
			所得税預り金	8,000		
			保 証 債 務	1,000		
			貸 倒 引 当 金	16,000		
			建物減価償却累計額	810,000		
			資 本 金	3,150,000		
			売 上			
			受 取 家 賃			
			受 取 利 息			
			仕 入			
			給 料			
			支 払 地 代			
			交 通 費			
			通 信 費			
			雑 費			
			手形売却損			
			保証債務費用			
		4,365,000		4,365,000		

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	65,900							
受取手形	43,000							
売掛金	134,000							
売買目的有価証券	108,000							
繰越商品	28,000							
建物	2,800,000							
備品	220,000							
満期保有目的債券	39,100							
株式交付費	4,800							
支払手形		22,400						
買掛金		112,700						
借入金		286,000						
社債		294,000						
貸倒引当金		480						
建物減価償却累計額		420,000						
備品減価償却累計額		79,200						
資本金		1,500,000						
利益準備金		120,000						
任意積立金		345,750						
繰越利益剰余金		105,000						
売上		2,124,300						
有価証券利息		1,200						
仕入	1,617,270							
給料	334,200							
支払保険料	2,160							
支払利息	5,600							
社債利息	9,000							
	5,411,030	5,411,030						
貸倒引当金 ()								
有価証券評価 ()								
棚卸 () 損								
商品評価 ()								
減価償却費								
株式交付費償却								
() 保険料								
() 利息								
当期純 ()								

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

問 1

部門別配賦表

(単位：円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		A製造部	B製造部	修繕部	工場事務部	材料部
部 門 費	24,800,000	9,000,000	12,000,000	900,000	1,500,000	1,400,000
材料部費						
工場事務部費						
修繕部費						
製造部門費						

問 2

仕 訳			
借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

問 1		円 () 差異
問 2		円 () 差異
問 3	予算差異	円 () 差異
	能率差異	円 () 差異
	操業度差異	円 () 差異
問 4	【 】差異が【 】円で一番大きい。	
問 5	【 】差異が【 】円変化する。	

(注) 問 1 から問 3 の () 内には、借方差異 (不利な差異) ならば借方、貸方差異 (有利な差異) ならば貸方と記入すること

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(1)

仕 訳 日 計 表

平成 18 年 12 月 1 日

No.1201

借 方	元丁	勘 定 科 目	元丁	貸 方
		現 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		備 品		
		貸 付 金		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		()		
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		広 告 宣 伝 費		

(2)

総勘定元帳

売掛金

4

平成18年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
12	1	前月繰越	✓	595,000		595,000

買掛金

19

平成18年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
12	1	前月繰越	✓	()	貸	()

(3)

仕入先元帳

山口商店

1

平成18年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
12	1	前月繰越	✓	380,000	貸	380,000

広島商店

2

平成18年	摘要	仕丁	借方	貸方	借/貸	残高
12	1	前月繰越	✓	270,000	貸	270,000

第 3 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

損 益 計 算 書

平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日

費 用	金 額	収 益	金 額
売 上 原 価	()	売 上 高	()
減 価 償 却 費	()	受 取 手 数 料	()
貸 倒 引 当 金 繰 入	()		
給 料	()		
広 告 宣 伝 費	()		
通 信 費	()		
支 払 利 息	()		
当 期 純 利 益	()		
	()		()

貸 借 対 照 表

平成 18 年 3 月 31 日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金 預 金	()	支 払 手 形	()
受 取 手 形	()	買 掛 金	()
売 掛 金	()	借 入 金	()
貸 倒 引 当 金	()()	未 払 金	()
商 品	()	未 払 広 告 宣 伝 費	()
未 収 手 数 料	()	資 本 金	()
前 払 利 息	()	任 意 積 立 金	()
建 物	()	当 期 純 利 益	()
減 価 償 却 累 計 額	()()		
備 品	()		
減 価 償 却 累 計 額	()()		
	()		()

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(単位：万円)

	仕	掛	品
期首有高	500		() ()
直接材料費	()		期末有高 750
直接労務費	()		
製造間接費	()		
	()		()
	()		()

損 益 計 算 書

(単位：万円)

()	()
()	()
期首製品有高	800
()	()
合計	()
期末製品有高	711
差引	()
原価差異	(□) ()
売上総利益	()
販売費および一般管理費	()
営業利益	()

(注) 原価差異については、差引欄で算出した売上原価に対し加算するなら+、売上原価から控除するなら-の記号を、□内に記入しなさい。

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

(1)

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	699,200	804,200	1,503,400
当月製造費用	6,324,800	15,039,800	21,364,600
合計			
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			
完成品単位原価			

(2)

完成品総合原価 =

円

第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 2 問 (16 点)

CHECK 欄 ▶

(a)	(b)	(c)	(d)
¥	¥	¥	¥
(e)	(f)	(g)	(h)
¥	¥	¥	¥

第 3 問 (24 点)

CHECK 欄 ▶

精 算 表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	127,800							
当座預金	329,000							
受取手形	360,000							
売掛金	348,000							
売買目的有価証券	970,000							
繰越商品	280,000							
建物	3,000,000							
備品	900,000							
建設仮勘定	900,000							
満期保有目的債券	789,200							
長期貸付金	840,000							
支払手形		410,000						
買掛金		400,000						
未払金		20,000						
貸倒引当金		21,000						
商品保証引当金		51,000						
建物減価償却累計額		720,000						
備品減価償却累計額		576,000						
資本金		5,500,000						
利益準備金		130,000						
任意積立金		110,000						
売上		11,740,000						
受取手数料		80,000						
受取利息		28,000						
有価証券利息		12,000						
仕入	7,631,000							
給料	1,520,000							
支払地代	936,000							
広告宣伝費	423,000							
通信費	192,000							
保険料	174,000							
雑費	78,000							
	19,798,000	19,798,000						
貸倒引当金()								
棚卸減耗費								
商品評価損								
有価証券評価()								
減価償却費								
商品保証引当金()								
商品保証引当金繰入								
()保険料								
()利息								
()通信費								
当期純()								

第 4 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第 5 問 (20 点)

CHECK 欄 ▶

X 社は (①)) 方式の損益計算書を採用している。①方式の損益計算では、原価 (製造原価、販売費および一般管理費) を (②)) と (③)) とに分解し、売上高からまず②を差し引いて (④)) を計算し、④から③を差し引いて営業利益を計算する。この方式の損益計算書は、正規の損益計算書上で、短期利益計画に役立つ原価・営業量・利益の関係を明示している。

X 社の来月の貢献利益率は (⑤)) %、損益分岐点販売量は (⑥)) 台である。損益分岐点の営業量と予定または実際の営業量との差を安全余裕度というが、X 社の来月の安全余裕度は販売量でいえば (⑦)) 台である。

X 社の来月の売上高営業利益率は (⑧)) %である。売上高営業利益率 26%の営業利益をあげる売上高は (⑨)) 億円であり、そのときの④は (⑩)) 億円である。